

被災地派遣レポート<第99回>

都市整備局総務部企画計理課 河合菜穂子さん

1. 派遣の概要について

私は、平成25年1月から3月の3ヶ月間、仙台市へ派遣職員として赴任しました。配属は、復興事業局復興まちづくり部事業調整課で、沿岸部津波被災地を復興するために区画整理事業の立ち上げに携わりました。当時、都市整備局市街地整備部区画整理課に所属をしていたので、配属先としてはマッチしておりました。

2. 仙台市の震災復興事業について

1) 仙台市の被災状況

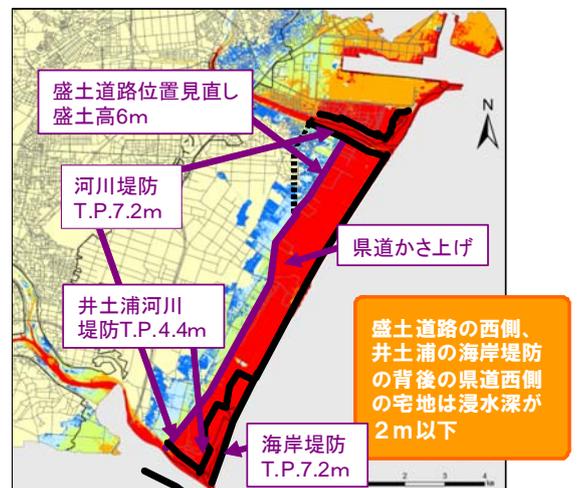
仙台市は東西に長く、東は海に面し、西は山地となっています。そのため、東日本大震災では、沿岸部の津波被害と山部の宅地被害がありました。

具体的な被害としては、建物被害は全壊約3万棟、大規模半壊約2万7千棟、人的被害は死者904名、行方不明者30名（平成25年2月28日時点）という甚大なものでした。



2) 仙台市の復興関連事業

仙台市の沿岸部では、国、県、市がそれぞれの復興事業を展開しています。国は海岸堤防、海岸砂防林整備、県は河川堤防整備、県道かさ上げ、市は防災集団移転促進事業、蒲生北部被災市街地復興土地区画整理事業などを行なっています。そのため、事業を進めて行くにあたり、国や県との調整が重要でした。



3) 仙台市沿岸部の復興事業概要

仙台市では、沿岸部で国や県が行なっている復興事業が整備された前提で、今回と同レベルの津波がきた場合になお危険な地域に対し、災害危険区域を指定し、住居の建築を制限しました。そこで、災害危険区域内の住居系宅地については、防災集団移転事業により市が宅地の買い取りを行い、内陸部への移転を促進しています。

私が携わった蒲生北部地区は、災害危険区域の北部に位置し、唯一の市街化区域です。工業系の土地利用がされていましたが、住居系宅地が防災集団移転事業により買い取られた結果、事業所と更地が混在し、市街地として適した土地利用を図れないという問題

が生じました。そこで、仙台市では、蒲生北部地区において区画整理事業を行なうことで、モザイク状に混在した住居系と事業所系の宅地の整理集約を図ることとしました。



3. 蒲生北部地区について

1) 地区概要

地区面積は約100ha、地権者数は約700人、従前地区内建物数は約1,500棟のうち残存建物数は約270棟と約3分の1が津波により流出しました。また人的被害として、死者は143名でした。

2) 整備方針

蒲生北部地域は、仙台港と近接し、物流にポテンシャルがあり、工業系の土地利用がされていました。被災後、再び業務系の土地利用を図るために、土地の整理集約と物流に重要な幹線道路の整備を行なうために、土地区画整理事業を実施することとしました。

詳細な整備計画は、今年度（平成25年度）中に計画し、年度末を目途に事業化を予定しています。

4. 派遣で携わった主な業務内容

○公聴会の開催 [1月12日 (土)]

3月末に行なう区画整理事業の区域の都市計画決定に先立って、公聴会を開催しました。当日は、会場の設営、誘導や公述記録などを行ないました。また、公聴会後には、公述内容の要旨と見解書を作成し、地権者全員（約700名）に送付しました。

○住民説明会 事後資料送付 [1月31日 (木)]

12月中旬に行なった都市計画決定等の住民説明会時の質疑応答集を作成し、地権者全員（約700名）に送付しました。

○都市計画審議会 [2月8日 (金)]

震災から2年が経過し、蒲生北部地域では復興推進地域による建築制限が切れてしまうため、区画整理事業の区域を都市計画決定し、将来的な整備計画と一致しない建設行為を制限する必要性がありました。しかし、被災した住民の感情は複雑で多くの意見書が提出され、審議会で付議されることとなりました。

○その他

・事業計画案の検討

住民の意見がなるべく反映されるように道路や公園配置などの整備計画の検討や、事業費を削減するために減歩や盛土規模について資金計画を検討しました。

・地元対応

地元地権者に対する個別説明や集会への参加などを行ないました。また、まちづくり協議会やまちづくりニュース案について検討しました。

5. 最後に

この度の派遣を通じて、被災地を応援する立場であるにもかかわらず、逆に多くのことを学びました。事業化に携わったことや要素技術はもちろんのこと、他の行政機関で働くことで、都の職場について改めて気づくこともありました。また、仙台市職員や他都市から派遣されていた職員との交流は大きな財産となりました。この派遣を機に、今後とも、何かしらの形で被災地を応援し続けたいと思います。

また、最後になりますが、繁忙期に被災地に快く送り出し、また、支えてくれた区画整理課のみなさまには本当に感謝いたします。